



川西小だより

笑顔で『 明るく 楽しく 元気よく 』

令和5年5月1日
富田林市立川西小学校
TEL 24-3107
FAX 26-2306

★児童数配布

『 うれしい気遣い 』 校長 山下 文博

令和5年度が始まり、あっという間に三週間が過ぎていきました。先月末は、今年度最初の授業参観があり、その翌週には家庭訪問と本当に慌ただしい中、ご協力いただき、ありがとうございました。子どもたちも新しいクラスに慣れてきたようで、休み時間の運動場では、元気いっぱい遊んでいる姿がたくさん見られます。中には子どもたち以上に、元気いっぱい遊んでいる先生方の姿も見られ、明るく 楽しく 元気な 川西小学校だなあと感じています。

5・6年生は新学期早々に『全国学力・学習状況調査(国語・算数)』や大阪府の『すくすくウォッチ(5年生は国語・算数・理科とわくわく問題、6年生は理科とわくわく問題)』に取り組みました。しっかりと問題文を読んで、じっくり考えて、しかも自分の考えを文章で表現しなければいけない問題構成となっており、かなりの難易度かと思われましたが、みんなとてもよく集中して問題に取り組んでいる様子は、さすが高学年!と感心しました。5・6年生の皆さん、本当に良く頑張りました。

新年度が始まって間もなくのある朝、いつも通りに登校時の校区めぐりに行こうとした時です。まだ少し早い時間でしたが、校舎の入り口で数人の低学年の児童が笑顔で待っていました。私の姿に気づくと『おはようございますっ!』笑顔と共に元気なあいさつをしてくれました。とてもいい気分になさせていただきました。私も負けじと元気なあいさつを返しましたが、そこに続けてある2年生の男の子が『校長先生、どこに行くの?』と。「今日は校区の上の方を回ろうかなあって。」その次に返ってきた言葉が『上の大きい道路、車いっぱい走ってるで。いっぱいスピードも出してるから、校長先生気を付けてね。』でした。そこから『いってらっしゃい』の言葉までかけてくれました。

学校の方でも交通安全指導や登下校時の注意喚起等を行っておりますが、自分のことだけでなく、他者に対しても意識を向けてくれていることがとても頼もしく感じられました。ついこの前まで一年生だったのに、このように人のことを優しく気遣うことができるようになったことをたいへん嬉しく思いながらとても素敵な一日がスタートできたことに感謝しました。

連休明けから、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されます。しかし、国内でも依然、感染者がゼロにはなっていない状況です。学校の方でも、手洗い、手指消毒、室内換気などは継続していきます。発熱等、体調のすぐれない場合は、登校を見合わせてください。今後もお支援、ご協力よろしくお願いたします。